

ARTE PIAZZA BIBAI

みんなの大切なひろばを守るために・・・



1 施設および環境の 維持・管理・保全



管理スタッフは、夏場は1日実質3人体制で芝生や施設のメンテナンス、作品清掃などを冬場は2人体制で除雪や薪運びなどの活動を行い、来場者の安全確保につとめました。流路・池清掃や大きなイベントの際には、アルバイトやボランティアの方々のご支援を頂いて実施することもありました。恒例となっている5～10月のクリーン会も雨天を除き、ほぼ毎土曜朝1時間半行い、ボランティアの方達に参加していただきました。なかには自主的に時間を作られボランティア活動をされていた方もいらっしゃいます。こころより感謝いたします。

業務に必要な刈払機や除雪機は老朽化が目立ち、新たに中古品の提供などをいただき経費の節減につとめておりますが、広い敷地の芝生上の移動に欠かせないローントラクター（乗用芝刈機）など汎用性の低い器機では中古品が少なく更新が困難な状況になっており苦慮しているところです。

アルテピアツァらしい環境を将来にわたって適切に維持できるように、必要な改修について市との協議をすすめながらさらなる計画性を持って取り組んでいきます。

2 利用者や来訪者 への対応



アルテの受付窓口となっているギャラリーには、大変多くの利用申し込み、問い合わせ等がありました。特にNHK「日曜美術館」などのテレビ番組で紹介されることにより知名度も上がり、全国各地からの来訪者がありました。また、団体の来訪者への説明案内も非常に増え、アートスペース、ギャラリー、体験工房の施設利用に加え、緑地の広場での使用許可等の問い合わせも頂きました。実に様々なかたちでの利用希望をうけ、施設本来の作品鑑賞の空間としてのあり方との兼ね合いにその都度配慮しながらの対応に苦心しました。しかしながら、作品に感動し何度も訪ねてこられる方、木造校舎や炭鉱の歴史を懐かしみながら昔話をスタッフに語ってくださる方などとの交流も盛んでした。限られたスタッフでの対応ですが、アルテの魅力を伝えることができるように取り組みました。

3 体験工房ストゥデ ィオアルテの活用



体験工房ストゥディオ・アルテを活用した『こころを彫る授業』は、毎月第1土曜日に開催したほか、安田侃さんのいらっしゃる授業も5月、11月、1月とたびたび開催され、定員を超えるお申し込みをいただきました。最近では本州からの参加者も増え、繰返し参加や、その授業の続きとしての工房の個人利用も頻繁です。

また、アルテの環境や独特の雰囲気具备了工房を活用してのセミナー、研修、講演会、会議などにも活用されました。さらには、イベント時の補助会場として、また、隣接したカフェ・厨房設備を活用しての飲食を伴った交流会会場としても活用されるようになってきました。

4

カフェアルテ の運営



スタジオと同時にオープンしたカフェの営業も3年目となりました。珈琲の薫り漂うスペースで、ゆったりとした時間を過ごしてもらえる場所として知名度もあがり、利用が定着して来ました。カフェの大きな窓からのぞむ音の広場には新たに「真無」が設置されました。

本来は、静かな空間をゆったりと過ごしていただくことを考えた運営形態でしたが、大型連休や夏休みには大変な混雑となり、パートスタッフやボランティアの方々にお手伝いいただきあわただしい店内となります。その一方で冬場の平日はお客様も少なく、スタッフの配置も一人体制を試行しました。メニューは飲物とケーキ、パンですが、夏はソフトクリームの人気が定着しているほか、昨年度に引き続き冬期限定メニュー「だんご汁」を提供し、好評をいただきました。また、『こころを彫る授業』の時には参加者の利便をはかるため昼食を提供しました。一昨年からは始まったカフェでの朗読会「アルテの森語り」も季節ごとのシリーズ開催になり、ゲストの歌や演奏の魅力もあり人気が定着して来ました。今年度は北海道文化財団アートカフェにより作家・角田光代さんのトークも催されました。

5

こころのふるさと アルテまつり



5回目を迎えたアルテまつりは8月8日（土）に開催されました。とんでん太鼓のオープニングとともに始まり、美唄名物のやきとりやとりめし、手打ちそばなどがまつりに来たみなさんのお腹を満たし、賑わいをみせていました。「こども縁日」では綿あめにヨーヨーがこどもたちに喜ばれ、今年度は美唄自然エネルギー研究会の協力により雪山が積まれ、こどもが雪遊びをしている姿もありました。アートスペースでは土佐琵琶宗家の黒田月水さんの演奏会もあり、夕方からは江差追分少年全国大会で優勝した経歴をもつ黒森このみさんが民謡を熱唱し、恒例の盆踊りでも「北海盆踊り」を唄ってくださいました。日が暮れる頃からは檜や流路のまわりに手作りキャンドルが灯されました。多くのボランティアのみなさんや実行委員会の方々力があわせてのアルテまつりです。心より感謝申し上げます。

6

こころを彫る授業



スタジオアルテで行なわれる誰もが参加できる彫刻の授業です。イタリア産の大理石、国内産の軽石、どちらかの素材を選んでいただき、のみや金づち、棒やすりを使って自分の「こころ」を形にしていきます。上手に形にすることではなく、目にみえない自分のこころを石と向きあうことで自分と向きあい、それが「かたち」となることを目指します。平成19年4月からはじまり、毎月開催していますが、年に数回、不定期で安田侃さんが講師をされます。近年は道外からの参加者が増え、4分の1を占めています。また、札幌圏からの参加者が全体の45%となっています。繰り返し参加の方々も多く、いくつもの作品を完成されている方もいらっしゃいます。1月には「こころの同窓会」を開催し、授業参加者の交流を深めました。

また、今年度は、彫刻体験を組み入れたツアー企画の相談をうけ実施しましたが、限られた時間での『こころを彫る授業』体験には課題も多く、検討を要します。

7 コンサート イベント



アートスペースやスタジオアルテでは多くの催しがありました。恒例の「林峰男チェロリサイタル」、「イリス弦楽四重奏団コンサート」には、熱心なお客様が多数来られ、春と秋に開催されている「森の広場の音楽会」には合唱や演奏などさまざまなかたちでたくさんの方が参加されて楽しい時間を過ごされていました。また、7月5日には、5年前に偶然訪れたアルテピアッツァでいつか唄いたいと考えていたという中西圭三さんのコンサートが開かれ、地元美唄のミュージシャンのコラボやこの日のために制作したという「美しい唄」の披露に沸きました。

その他、市内のピアノ教室の発表会、親子劇場、美術による学び研究会北海道大会など、地域の文化活動などに大いに利用されました。

8 展覧会



ギャラリーを利用して写真、絵画、陶芸、染織などさまざまなジャンルの展覧会が開催されました。今年度は『森山大道写真展－北海道序章』（7月29日～9月28日）の企画に協力し、会期中にアーティストトークも開催するなど、新たな展開もありました。プロ・アマ問わず幅広い世代の作家が表現する作品にその都度新しい来場者の姿があります。

9 書籍・グッズ等の販売 会報等の情報発信



販売事業では、ギャラリー及びカフェで、Tシャツ、版画、書籍、カレンダー、DVD、ポストカードなどを扱っています。今年度は、アルテピアッツァのミニガイドブック：通称「ぱたぱたアルテ」も販売を開始し、多くの来場者にお買い上げいただきました。

会報「アルテ通信」は定期的にv o 1 . 1 0からv o 1 . 1 2の3号発刊しました。また、アルテの四季おりおりの様子や催事のお知らせなどは、ブログに週2～3本のペースで記事を掲載しています。

また、ホームページのリニューアルにも着手しました。

10 地方の元気 再生事業



内閣府「地方の元気再生事業」に採択され、美唄の元気再生：「こころを耕すプロジェクト」キックオフ事業を実施しました。美唄における歴史、環境、エネルギーなどの活動団体や基幹産業である農業などの連携・交流・協働により、地域の活性化をはかる基盤づくりを目指すもので、モニターツアーの実施、炭鉱の記憶フットパスづくり、農業体験との連携などの事業に取り組みました。その結果、アルテピアッツァの「こころを彫る授業」参加者に農家民泊先を紹介できるようになったり、炭鉱の記憶に関連したネットワークが広がったりしました。

■ 21年度のおもなイベント

ギャラリー

体験工房（ステウディオアルテ）

カフェアルテ

アートスペース

4
5
6
7
8
9
10
11
12
1
2
3

5月3日-5日
安田侃の「こころを彫る授業」



7月29日-9月28日
森山大道 写真展「北海道序章」

8月23日
森山大道アーティストトーク



11月1日-3日
安田侃の「こころを彫る授業」

1月11日
北のみらい奨励賞受賞記念パーティ



5月17日
林 峰男チェロリサイタル

6月6日
第18回「森の広場の音楽会」

6月21日
第4回アルテの森語り-朗読会-

7月5日
中西圭三コンサート【美しい唄】

8月22日
アートカフェvol14
「角田光代 森のカフェトーク」



8月31日
イリス弦楽四重奏団
コンサート

11月14日
第19回「森の広場の音楽会」

12月23日
第5回「アルテの森語り」-朗読会-



■ 21年度「NPO法人アルテピアッツァびばい」おもな受賞

第8回 北のみらい奨励賞（北海道新聞社）

地域活性化や環境保護、社会事業などに熱心に取り組む個人、団体を支援するため北海道新聞社が創刊60周年を記念して2002年に創設。

21年度 地域づくり総務大臣表彰

地域の個性豊かな発想を活かし、住民をはじめとして様々な主体が取り組む、魅力あふれる地域づくりを積極的に推進し、顕著な功績のあった市区町村及び地域づくり団体をたたえる。

■ 21年度 収支計算書（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

科 目	金 額		(単位：円)
(特定非営利事業分)			
I. 収入の部			
1. 会費収入		3,349,500	
2. 募金箱収入		817,957	
3. 寄付金収入		1,793,830	
4. 受取利息収入		3,009	
5. 施設管理収入		16,001,500	
6. 工房事業収入		1,930,650	
7. コンサート事業収入		67,500	
8. イベント事業収入		353,500	
9. 元気再生事業委託収入		9,489,000	
収入 合計			30,456,946
II. 支出の部			
1. 事業費（アルテ祭り、会報発行）		442,316	
2. 施設管理費			
人件費（給与・法定福利費等）	9,821,219		
事務費（消耗品・通信費等）	972,707		
管理費（光熱水費・警備委託費等）	5,491,738	16,285,664	
3. 工房事業支出		1,874,640	
4. コンサート事業支出		47,632	
5. イベント事業支出		242,067	
6. 一般管理費		2,038,685	
7. 元気再生事業費		9,770,053	
8. 業務委託費	450,912	450,912	
支出 合計			30,709,653
収支差額			-252,707
前期繰越正味財産額			9,513,337
当期正味財産合計			9,260,630
(その他の事業分)			
I. (収入の部)			
1. 販売事業収入			
書籍・グッズ販売収入			1,633,680
委託販売手数料収入			335,002
雑益			16,500
(棚卸商品)	1,181,224	3,166,406	
2. 喫茶売上収入			
売上収入	10,245,190		
(棚卸商品)	43,062	10,288,252	
収入 合計			13,454,658
II. (支出の部)			
1. 販売事業費			
人件費（給与・法定福利費等）	595,896		
書籍・グッズ仕入	1,989,579		
事務費（消耗品・通信費等）	59,965		
(期首商品)	187,132	2,832,572	
2. 喫茶事業費			
人件費（給与・法定福利費等）	3,748,715		
原材料仕入	2,202,229		
事務費（消耗品・通信費等）	684,069		
減価償却費	76,387		
(期首商品)	18,510	6,729,910	
支出 合計			9,562,482
収支差額			3,892,176
未払法人税等			624,500
前期繰越正味財産額			-1,716,585
当期正味財産合計			1,551,091

■アルテ市民ポポロのご案内

アルテ市民ポポロ

アルテピアッツァ美唄のかけがえのない空間を、これまでも増して確かに支えていくために、「アルテ市民ポポロ」がスタートしました。「アルテ市民ポポロ」は、地域の枠を超えてアルテピアッツァ美唄を支える思いを共通項としたコミュニティです。NPO設立当初から会員として応援してくださっている皆さまには、引き続きコミュニティの主役としてご参加いただけることを願い、さらに多くの方に新たに参加していただけるよう、つながりを大事にし、アルテ通信やNPO活動報告書の送付など積極的な情報発信をすすめます。新たに市民証を発行し、年1回のポポロミーティングでNPOの活動についての意見を出し合います。また、アルテピアッツァ美唄を守るさまざまなボランティア活動への参加も募ります。

市民会費

popolo

ポポロ	3000円
コポポロ（中学生以下）	500円
美唄ポポロ（美唄在住の方）	500円

※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。

■ボランティアのご案内

夏期、クリーン会としてボランティアによる緑の保全をおこないます。朝8:30から10:00まで、雨天時を除き、5～9月は毎週土曜日に枯れ枝拾いや草取りを、10月には毎日落ち葉集めをします。また、NPO主催行事の多くは、受付や案内、販売、飲食提供などをボランティアの方々のお力に支えられて運営されています。今年度は、アルテ市民ポポロ発足にともない、随時ボランティア説明会を開催し、さらに多くの方に関わりを深めていただけるよう研修プログラムなど受入体制を整備するとともに、イベント時のスタッフ、夏場の流路見回りなどNPOの活動のさまざまな場面において参加をよびかけていきます。



アルテピアッツァ美唄

〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町
TEL/FAX 0126-63-3137

メール arte@artepiazza.jp

ホームページ <http://www.artepiazza.jp/>

■開館時間 午前9時～午後5時 入場無料
閉館日 毎週火曜日、祝日の翌日（日曜日は除く）
12月31日～1月5日

■カフェアルテ 営業時間：午前10時～午後5時

- 交通
- 札幌より車の場合
道央自動車道利用で札幌JCTより35分、新千歳空港より60分
美唄IC下車、右折後、道道美唄炭山線を1.7km（約5分）
 - 札幌より電車の場合
JR函館本線 特急にて34分
美唄駅前よりバス20分
 - 東京より飛行機の場合
羽田→新千歳空港（約1時間20分）
新千歳空港よりJR快速エアポート→スーパーカムイにて110分

